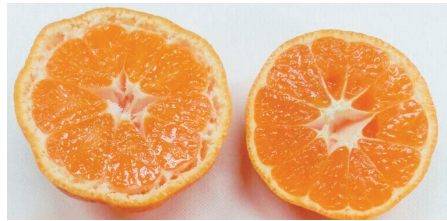


# 気候変動の影響への適応

気候変動の影響による自然災害の発生や熱中症による救急搬送人員数の増加、農産物の品質低下などの被害が出ています。これらの被害を軽減または防ぐための適応を進めることが重要です。



温州みかんの浮皮果（左）と正常果（右）



冠水する大洲市内を通る国道56号（平成30年7月豪雨時） 出典：国土交通省

分野	主な影響	主な適応策
農業・林業・水産業	<ul style="list-style-type: none"> <li>品質低下、生育障害、減収</li> <li>病害虫被害の増大</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>高温・気温上昇に強い品種の導入</li> <li>施設栽培での高温抑制技術の導入</li> </ul>
水環境・水資源	<ul style="list-style-type: none"> <li>無降水日数の増加等による渇水の深刻化、用水等への影響、取水への支障</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>危機管理体制の整備</li> <li>ため池改修等のハード対策</li> </ul>
自然生態系	<ul style="list-style-type: none"> <li>サンゴの分布域の北上など、生態系の変化</li> <li>昆虫や鳥類等の分布域やライフサイクル等の変化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>モニタリング調査による情報収集</li> <li>県民の認識や理解を深めるための情報発信</li> </ul>
自然災害・沿岸	<ul style="list-style-type: none"> <li>洪水氾濫などの複合的な要因による大規模災害の発生</li> <li>森林・林地の崩壊、土砂災害の激甚化</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>流域治水の推進</li> <li>堤防等のハード対策及び観測体制等のソフト対策</li> </ul>
健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>暑熱による死者数の増加</li> <li>熱中症発生率の増加</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>注意喚起のための暑熱環境の情報提供</li> <li>熱中症対策の普及啓発</li> </ul>
国民生活・都市生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>各種インフラ・ライフラインへの影響</li> <li>労働生産性の低下</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>施設やシステムの強靱化</li> <li>クールビズ等の即効性のあるソフト対策</li> </ul>

## 県民総ぐるみで温暖化対策に取り組みましょう！

### 県民の皆様へ

～脱炭素は豊かで快適な暮らしにつながります！～

- 省エネ家電に買い替える  
エアコン及び冷蔵庫の買い替えで電気代が年間約18,800円お得に（出典：環境省「デコ活アクション一覧」）
- 太陽光パネルを設置する  
発電した電気は無料で使用、余剰電気は売電でき、災害時にも使用可能
- ZEHを建てる / 断熱リフォームをする  
健康で快適に暮らすことができ、冷暖房費の節約に
- 次世代自動車（EVやFCV）に買い替える  
維持費が年間約75,000円お得に（出典：環境省「デコ活アクション一覧」）
- 公共交通機関や自転車を利用する  
自家用車からのCO<sub>2</sub>排出を抑え、自転車利用で健康に
- 食品ロスを削減する  
計画性のある買い物や適量の注文により食費の節約に

### 事業者の皆様へ

～脱炭素は収益増や新たなビジネスチャンスにつながります！～

- 高効率なボイラー、コンプレッサー、空調、LEDなどの省エネ設備や機器を導入する  
エネルギーコストの削減に
- 環境にやさしい製品やサービスを提供する  
県民に自社の製品やサービスを知ってもらえ、県全体での取組みにつながる
- 脱炭素型の働き方に転換する  
クールビズ、ウォームビズ、ペーパーレス、テレワーク、エコ通勤などによりCO<sub>2</sub>の排出削減につながる

問合せ先 愛媛県県民環境部環境局環境・ゼロカーボン推進課

〒790-8570 松山市一番町4丁目4番地2 TEL 089-912-2345 FAX 089-912-2344

計画本編は  
こちらから



(令和6年2月作成)

# 愛媛県地球温暖化対策実行計画

概要版

(令和6年1月改定)



愛媛県イメージアップキャラクター みきゃん



愛媛県地球温暖化防止キャラクター ストッピー

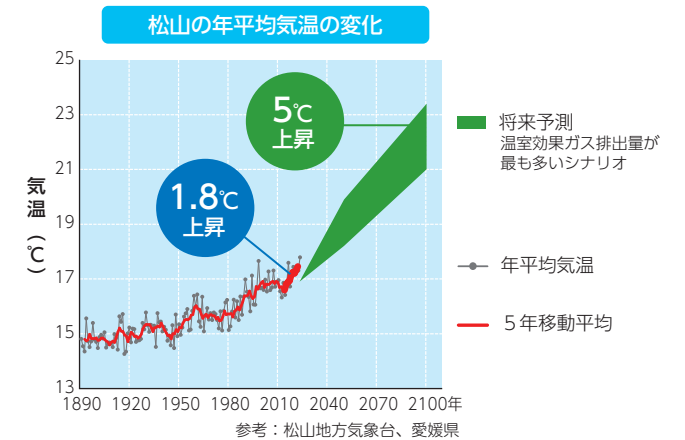
## ～2050年カーボンニュートラルを目指して～

改定の趣旨

- 緩和策と適応策を両輪として、地球温暖化対策を推進
- 省エネの加速化、地域資源を活用した再生可能エネルギーの最大限導入・利用を推進
- 多様な主体との連携・協働により施策を推進
- 環境・社会・経済の好循環の創出を推進

## 愛媛でも進む温暖化

愛媛県では1890年から2020年の過去130年間において、年平均気温が100年あたり1.8℃上昇しており、地球温暖化対策を何もしない場合、2100年頃には2000年に比べて、年平均気温は約5℃上昇すると予測されています。地球温暖化の進行に伴い、西日本豪雨や熱中症の救急搬送者数の増加など、気候変動の影響による被害が深刻化しています。



## 2つの気候変動対策

気候変動による人間社会や自然への影響を回避するためには、温室効果ガスの排出を削減し、気候変動を極力抑制すること【緩和】が重要です。

緩和とは？  
原因を少なく

2つの気候変動対策  
適応とは？  
影響に備える

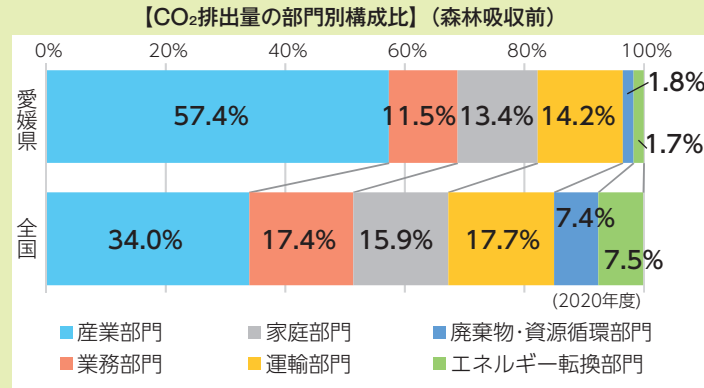


緩和を最大限実施しても避けられない気候変動の影響に対しては、その被害を軽減し、よりよい生活ができるようにしていくこと【適応】が重要です。

出典：気候変動適応情報プラットフォーム



## 温室効果ガス(CO<sub>2</sub>)の排出状況



【温室効果ガス排出量】  
(森林吸収後)

**愛媛県**  
1,761.6万t-CO<sub>2</sub>

**全国**  
110,600万t-CO<sub>2</sub>

## 温室効果ガスの排出削減目標

**中期目標**

**2030年度までに46%削減**  
(2013年度比)

各部門の省エネ対策に加え、県の追加対策・施策として再生可能エネルギーの導入や吸収源対策の強化を行います。

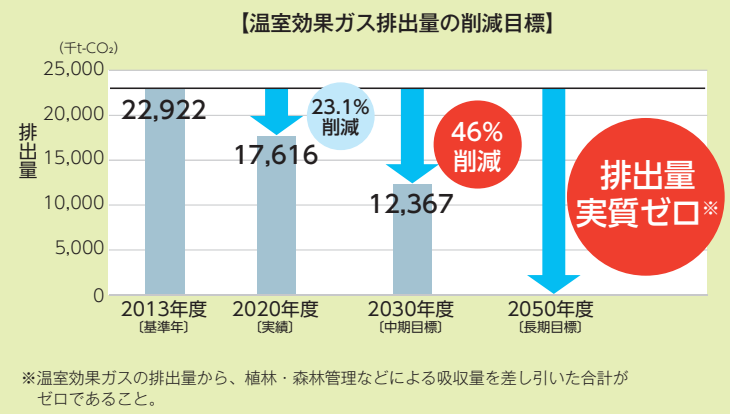
【主要な部門の温室効果ガス排出量の削減目標】  
2030年度(中期目標)

産業部門 8,218千t-CO <sub>2</sub> 削減率 ▲33.4%	業務部門 647千t-CO <sub>2</sub> 削減率 ▲78.2%	家庭部門 849千t-CO <sub>2</sub> 削減率 ▲69.0%	運輸部門 1,785千t-CO <sub>2</sub> 削減率 ▲35.2%
---	---	---	---

**長期目標**

**2050年までに実質ゼロ\***

温室効果ガス削減対策や、適切な森林整備・保全等による吸収源対策に県民総ぐるみで取り組みます。



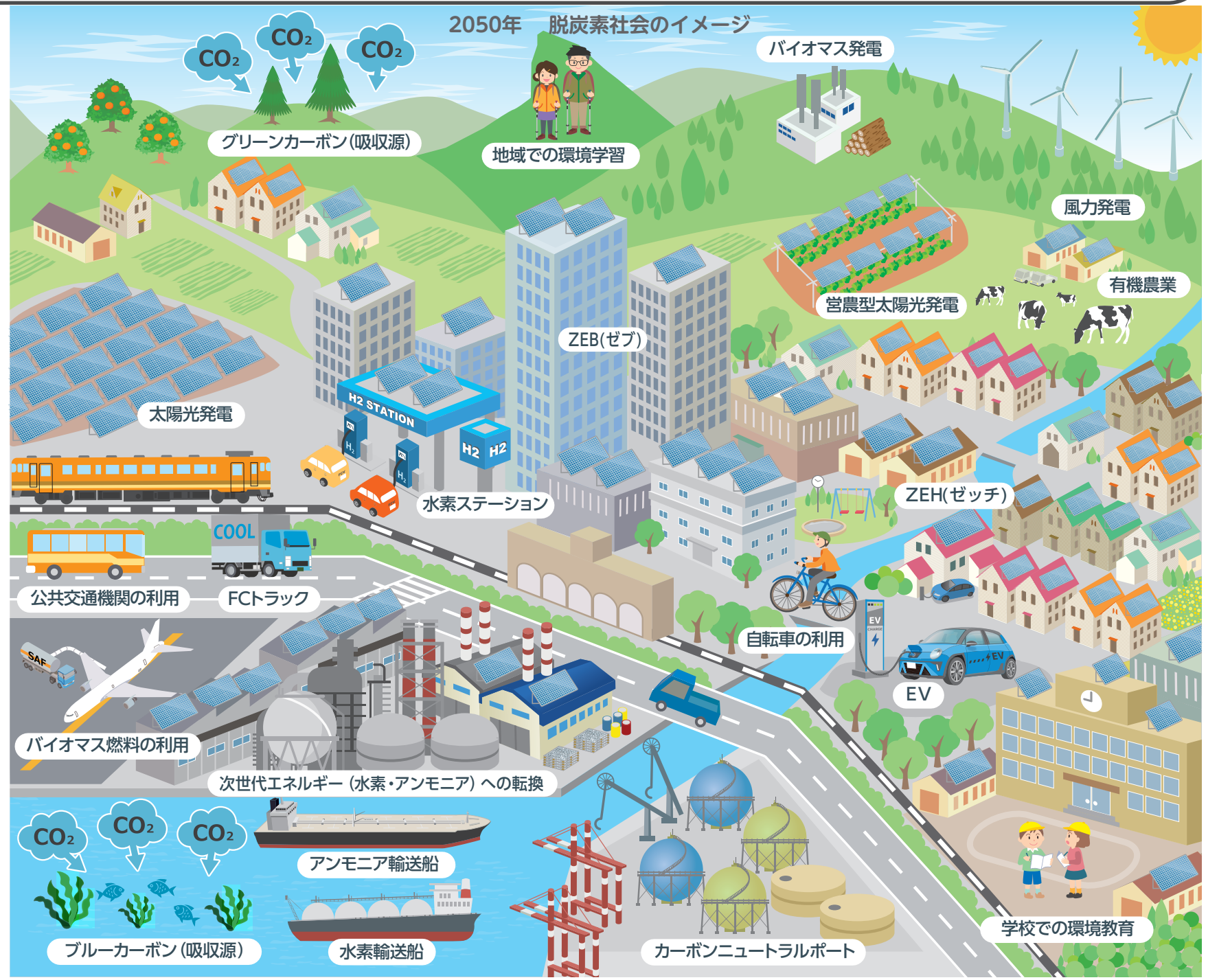
## 削減目標等の達成に向けた対策・施策

### 基本理念

## 環境・社会・経済の好循環による持続可能な脱炭素社会の実現

基本理念のもと、5つの基本方針を踏まえ、対策・施策を推進します。

- 基本方針 I 脱炭素型ライフスタイルへの転換**
- 断熱などの省エネや太陽光発電及び家庭用蓄電池の導入などによる住宅のゼロエネルギー化
  - 自転車やEVなど環境負荷の小さい交通の促進
- 基本方針 II 脱炭素型ビジネススタイルの実現**
- ZEB化、太陽光発電設備及び蓄電池の設置などによる建築物のゼロエネルギー化
  - 高効率なボイラーやコンプレッサーなどの省エネ機器・設備の導入
  - コストや負担から収益増やビジネスチャンスへ転換する脱炭素経営の推進
- 基本方針 III エネルギーの脱炭素化の推進**
- 太陽光発電やバイオマス発電などの再生可能エネルギーの拡大
  - CO<sub>2</sub>を排出しない水素やアンモニアへの燃料転換
  - 水素やアンモニア等の受入環境を脱炭素化するカーボンニュートラルポートの形成
- 基本方針 IV 環境負荷の少ない地域づくり**
- 県民参加の森林・里山づくりや緑化活動による自然環境整備の推進
  - 3Rや食品廃棄物の再利用の推進による循環型社会の構築
- 基本方針 V 環境教育(ESD)・環境学習の充実とパートナーシップの構築**
- 学校における環境教育の充実
  - 地球温暖化防止や省エネに関する情報発信やパネル展示など社会実装につながる普及啓発の強化



ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス) ZEB(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)